



熊本市立 大江小学校

ときめき

2024.6.18 (火)

No. 45



文責
松永

はじめての調理実習に取り組んでいました（家庭科）

家庭科は5年生から始まる教科です。裁縫をしたり洗濯をしたりといった「衣」に関すること、住みやすい環境づくりについて考える「住」に関すること、そして栄養について学び献立づくりなどに取り組む「食」に関することが、家庭科で学習する内容です。その中の一つに調理実習があります。先日から5年生が家庭科で、調理器具などを確認して、実習に備えていました。そして、ゆで野菜とゆでたまごを作る作業を行っていました。エプロンと三角巾を身に付けて、それぞれに役割を分担して取り組んでいましたが、洗い物も含めた調理の手順も、見ていると経験に差があるようでした。火を使う作業だったこともあり、ぎこちない感じの子どもも見られました。でも、出来上がったところで試食をした子どもたちからは、「このゆで卵の黄身はとろとろで、とてもおいしいです」「じゃがいもがやわらかく煮えました」と、満足そうな表情でコメントしてくれました。経験してみるからこそわかることも多いと思います。家庭でも一緒にキッチンに立ってみてはどうでしょう。



具体的に考えることで実践につながりますね！

毎月、生活と保健と給食の3つの目標を記した月目標の掲示資料があります。1年生の教室では、その目標をわかりやすい言葉に置き換えて書き込んでありました。例えば、「あらためよう」⇒「きをつける」や「じょうぶに」⇒「つよく」といった感じです。より身近に感じて、実践につながることを期待できそうです。

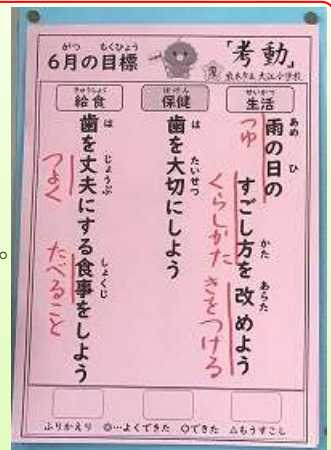
また、2年生の階段掲示コーナーには、「あいさつ名人になろう」のタイトルで、一人一人の“こんなあいさつをめざします”のカードが貼ってあります。



その一例を紹介すると、「先生にもともだちにも

元気なあいさつをする」「じぶんから先にえがおであいさつをします」といった、あいさつ名人になるために、具体的に自分がどう取り組んでいくかのめ

あてが記されています。その達成に向けて、しっかり取り組んでいってほしいですね。



地区懇談会が開催されました（6月15日土曜日）

自治会長や各種団体長と地域の方と、地区委員をはじめとする保護者の方々と一緒に子どもたちの安全について意見交換を行う地区懇談会が、15日（土）に開催されました。今後、安全マップの作成も予定されているようです。